

たすけあい通信原稿（令和7年11月号）

今回は、9月13日に尾崎地区で開催した「地区住民座談会」と、同地区的サロン団体「ハッピーサロンおさき」の活動内容をご紹介します。

当日は、あいにく雨天での開催となりましたが、住民座談会には会場の尾崎ふれあい館に15名の方に足を運んでいただきました。皆さんからは、日頃から住民同士が気にかけあい、必要な時は支え合って生活をしているので、特に困り事や不便は感じていない、毎週土曜日にはファミリマートの移動販売車が地区を巡回してくれるので、地元で買い物ができる大変助かっているという声をお聞きすることができました。

座談会後は、同会場にて「ハッピーサロンおさき」主催の「敬老の日の集い」も開催されました。お手玉などレクリエーションで楽しんだ後は、代表の藤さんや協力者お手製の赤飯やぼた餅が振舞われ、皆さん大変感激されている姿がとても印象的でした。

今後も各地でこのような活動が拡がるように、努めてまいりますので引き続きよろしくお願ひいたします。

第2層生活支援コーディネーター（下圈域担当） 平山



地区座談会には、沢山の方に集まっていただきました

笑いの中でのお手玉遊びに盛り上りました。

手作りの料理に感謝！